

商店街活性化事業計画の概要

地 域	福島県郡山市	認定日	平成22年 6月21日
-----	--------	-----	-------------

事業名:「こおりやま駅前中心市街地活性化 - フロンティア22」事業

事業者名: 郡山駅前大通商店街振興組合、郡山市中央商店街振興組合
事業実施期間 平成22年7月～平成25年3月

■商店街活性化事業の概要

郡山市中心市街地は、郊外店の競争や「丸井」の撤退等で求心力が一気に低下し通行量・売上減など様々な空洞化現象をきたしている。

そこで今までのイベント等を見直し、個店同士の繋がり、商店街同士のパワーアップや個店・商店街の見直しと魅力再構築に取り組むため「一店逸品事業」とそれを援護する各事業を実施する。

各個店の弱味と強味を再点検しながらこだわりの逸品を磨き、同時にお客様のニーズを踏まえ、品揃え等の再検討を通じ各店主間の絆を強めると共に、商店街としての結束を固め、来街者を集め楽しんでいただく仕掛けを作り出してゆく事業。

■商店街活性化事業の内容

地域住民ニーズ

アンケート結果では、当該商店街でのイベント、品揃え、個店の魅力向上、休憩所・ベンチ、スタンプ事業、マップ作成、営業時間の延長、宅配サービス等の要望があった。

実施計画の主な内容

こおりやま一店逸品事業

商店街内個店の弱味と強味を再点検ながらこだわりの逸品を磨き、同時にお客様のニーズを踏まえ、品揃え等を再検討し、来街者を楽ませる仕組み作り(逸品店回りツアー)を実施。

郡山商人(あきんど)どんと祭り ホワイトイルミネーション

冬期商業祭として11月に郡山商人どんと祭りを開催。商店街をイルミネーションで装飾する。併せて、100円商店街、商店街券、抽選会等を実施し、商店街全体の売上げに貢献するイベントを開催。

ビア&ダンス&コーラス・カーニバル

郡山商工会議所が開催している開成山「ビール祭り」をリニューアルし、新たに当該商店街で開催。併せて、コーラス・踊り・ダンス・音楽等の事業も行い商店街への賑わい創出。

市民ふれあいコンサート&ポップアート

当該商店街において市民音楽グループによるコンサート等を開催し、音楽都市「楽都こおりやま」宣言に相応しい様々な音楽とアートの街の空間コラボレーションイベントを実施。

まちなか便利ほっとステーション

商店街の空き店舗を活用し高齢者休憩スペース、デリバリーステーション(購入品の配達、買い物代行)、商店街情報の発信拠点などの多岐にわたる事業を実施。

■商店街活性化事業計画の目標

郡山市が毎年実施している通行量調査の実績では、平成21年休日 36,662人(対前年比10.6%減少)、平日 49,405人(対前年比9.2%減)となっている。過去の実績より、平成22年は対前年比10%程度減少することが想定されるが、平成23年には減少を食い止め、平成24年は通行量が対前年比プラス(対前年比0.5%増 休日 33,159人、休日 44,686人)となることを目標とする。



エビスコフェスタの様子
(郡山駅前商店街振興組合)



ウィンターフェスティバルの様子
(郡山市中央商店街振興組合)